

# 七変化

## あっと驚き



耕作放棄地などを活用した農産物を基に、乾燥野菜と漬物、こんにゃくの7種類を販売する

新潟県長岡市の農業生産法人(株)たべたがりは、耕作放棄地などを借りて栽培した野菜を加工し、販売している。商品の一つ乾燥野菜は、調理のしやすさから需要

### 野菜↓乾燥野菜、漬物

## 原料自ら確保

### 少量パック詰め好評

新潟県長岡市の農業生産法人(株)たべたがりは、耕作放棄地などを借りて栽培した野菜を加工し、販売している。商品の一つ乾燥野菜は、調理のしやすさから需要

が伸びている。2012年5月に農水省の6次化法事業計画の拡大を目指す。

### 新潟県長岡市

同法人は、商品開発を通じ、地域を活性化させたいと、52坪で野菜栽培し、不足分は地元農家からも供給してもらう。旧縫製工場を加工施設に改築し、野菜専用乾燥機3台と調理場を整備している。

販売品目は乾燥野菜、漬物・加工品で、季節ごとに品目や種類を変えながら常時3人で製造。市内スーパー2店舗と飲食店に届けている。

同社の驚頭政展工場長は「ニーズに合わせて、1回で使える少量サイズで、安定供給している」と話す。ダイコンやニンニク、ニンジン、ゴボウの乾燥野菜は、1割10〜40円、150〜250円で販売する。手作業で手間は掛かるが、「使い勝手が良い」と評判だ。

季節の漬物とこんにゃくを加え、日量100割供給している。今後、同認定事業を活用して製造ラインを整備し、新たな商品開発と販路拡大に取り組み、一層の付加価値を付けていく。

## 大学と商品化

### 泡立ちの良さで人気

新潟県阿賀野市の(株)パーマ部と共同で、カルチャーは、新潟大学工学「バキ」の種か

### ユキツバキ↓せっけん



新潟県の木「ユキツバキ」のオイルから